

【様式1】

団体名 豊見城市立伊良波中学校	連絡先 TEL : 098-850-2791 メール: jh-iraha@city.tomigusuku.okinawa.jp
---------------------------	---

1 実践事項

『沖縄県学力向上推進5か年プラン・プロジェクトⅡ』
『「問い」が生まれる授業サポートガイド』・『自学自習ガイド』等の効果的な活用

2 実践内容

- (1) めざす授業像を全教科共通で確認し、実践する。
 - ①早めに教室に入る
 - ②黙想する
 - ③本時の「めあて(目標)」の設定
 - ④主体的、対話的で深い学びの実現
 - ⑤「問い」を意識した授業実践
 - ⑥本時の「まとめ」
 - ⑦振り返り
- (2) 「学力向上推進フォーカスシート」の到達目標に対してしっかりと取り組む。
- (3) 全国学力・学習状況調査、学びのたしかめ、県学力到達度調査等の結果分析・改善策の検討を行い、授業改善に努める。
- (4) 学習指導要領、県学力向上推進プラン・プロジェクトⅡ、学びの質を高める「授業改善の3つの視点」や「授業改善5つの方策」『「問い」が生まれる授業サポートガイド』や『自学自習ガイド』等を活用し「市学力向上推進施策」の取組を推進する。
- (5) 各教科で経営案の作成、教科目標を設定し、授業改善の手だてを校内研修で共有する。
- (6) 学習規律の徹底や教室環境を整える等、学習を支える力を育成する。
- (7) 「自学自習」につながる家庭学習(宿題)を推進する。
- (8) 教師と生徒、生徒相互の信頼関係を築き、自分の考えや思い等を安心して表現できる支持的風土づくり等の集団づくり・自主性を高める取組の充実を図る。
- (9) 教育行政による支援体制(学校支援訪問等)の活用を図る。
- (10) 目的意識の高揚や学ぶ意欲の向上につながる「地域教育資源」を活用する。
- (11) 一人一研究授業を実施し、生徒が主体的に活動する授業の工夫改善を図る。
- (12) 読書活動の充実と図書館利用を促進する。
- (13) 英語検定・漢字検定・数学検定等を奨励する。

3 説明資料 (番号は上記の実践内容)



伊良波フェスタ (8)



職場体験学習 (10)



一人一研究授業 (11)



読み語り (12)

4 成果

- 伊良波フェスタ等の学校行事を生徒主体で計画から取組、実施することで生徒の意欲が高まった。
- 読み読みの取組等で、読書に対する生徒の興味や関心が高まった。
- 生徒用タブレット端末を活用した授業を行うことで、学習に自ら積極的に取り組もうとする様子が見られた。

5 課題

- 自学自習につながる家庭学習の進め方や指導法を全教科で研究し、授業改善も含め取り組む。
- 合唱コンクールで3年生の合唱を1, 2年生も鑑賞し、次年度の活動につなげる。